

市長公約および関連重点的取り組み事業

☆は新規事業

- 「誇れる」行政サービスで笑顔に
 - 〈総務理財関係〉……7,863万円
 - 派遣研修事業……2,859万円
 - ☆納税推進プログラム(市税催告センター委託)……1,744万円
 - 愛媛地方税滞納整理共同処理事業……1,400万円
 - 研修所研修事業……1,004万円
 - 昇任試験事務……396万円
 - 姉妹都市職員派遣事業……154万円
 - 学生による政策論文募集事業……113万円
 - 自主研修事業……70万円
 - 行政改革進行管理事務……62万円
 - 部局研修事業……61万円
 - 〈文教消防関係〉……1,984万円
 - 教育研究所事業……1,117万円
 - 教職員研修事業……487万円
 - ☆教職員ごころの相談事業……329万円
 - 教職員の任免権等の移譲に伴う準備事業……51万円
 - 〈市民福祉関係〉……5,823万円
 - コールセンター及び総合案内運営事業……2,868万円
 - 地域におけるまちづくり推進事業……2,713万円
 - ☆市民との対話事業……220万円
 - ☆市長へのわくわくメール……22万円
- 「誇れる」ことばで笑顔に
 - 〈総務理財関係〉……6,047万円
 - ことばのちからイベント事業……3,637万円
 - 坊っちゃん文学賞運営事業……2,410万円
 - 〈文教消防関係〉……1億9,018万円
 - 外国青年招致事業……1億2,801万円
 - ☆子規記念博物館開館30周年記念事業……2,845万円
 - 「ふるさと松山学」教材作成事業……1,294万円
 - 「新聞制作体験学習」支援事業……960万円
 - 体験学習を通じた人間力育成事業……474万円
 - 夢・紙芝居事業……400万円
 - 未来を拓け!松山こどもリーダーズ事業……244万円
 - ☆中学生英語唱歌コンテスト実施事業……0予算
 - ☆小中学生スクールミーティング「笑顔で市長と語る!明日の松山」……0予算
 - 〈産業経済関係〉……5,343万円
 - 「松山はいく」による観光誘客促進事業……5,343万円
- 「誇れる」まちの安全・安心で笑顔に
 - 〈総務理財関係〉……3,182万円
 - 市民会館改修事業(耐震改修)……3,182万円
 - 〈文教消防関係〉……8億6,433万円
 - 松山市デジタル防災行政無線整備事業……3億4,605万円
 - 第1次中学校校舎緊急耐震化事業……1,335万円
 - 第1次小学校校舎緊急耐震化事業……6,602万円
 - 消防団ポンプ蔵置所耐震化事業……4,679万円
 - 消防救急艇維持管理業務……3,860万円
 - 救急整備高度化事業……3,077万円
 - 消防救急無線デジタル化事業……1,600万円
 - 自主防災組織充実事業……1,291万円
 - 公民館耐震化事業……1,127万円
 - 災害用備蓄物資整備事業……763万円
 - がんばる自主防災応援事業……705万円
 - 災害用資器材整備事業……283万円
 - 防災訓練実施事業……177万円
 - 災害時要援護者向け情報サポート事業……165万円
 - 消防団年末夜警業務……155万円

一人でも多くの人を笑顔に 全国に誇れる、わがまち松山 公約の実現に向けて

づくりを推進します。また、市民と市職員が一緒になって市政の課題の調査研究を行う「みんなのまつやま夢工房」や、市職員が市民の集まる場に出向き、市政の取り組みについて説明・意見交換を行う「みんなの松山わいわいトーク」を引き続き実施し、市政運営に生かします。

「誇れる」行政サービスで笑顔に

市民と行政の協働「みんなのまつやま」

市長が地域に出向き、市民との対話を通して地域の魅力や課題を明らかにする「タウンミーティング」を実施するとともに、まちづくり協議会や準備会に対しさまざまな支援を行い、地域住民が主体的にまちづくりを進めることができる環境づくりに努めます。これらの事業を通して、市民と行政が理解や連携を深め、市民と行政の協働によるまち



北条地区タウンミーティング

市税催告センターの設置

景気の低迷などにより地方財政が厳しさを増す中、市の一般財源の根幹をなす市税の充実確保は必要不可欠です。これまでの徴収賦託員制度を活用した徴収体制の強化に加え、新たに「市税催告センター」を設置し、未納者に対して電話による早期の自主納付を呼び掛けるなど、徴収額のアップを図ります。

「誇れる」ことばで笑顔に

「うたごえな」で笑顔と元気を届けます

正岡子規をはじめ多くの俳人を輩出し、小説「坊っちゃん」「坂の上の雲」の舞台となるなど、文学的背景が色濃く存在する松山。その風土を生かし、ことばによるまちづくりを進めています。「だから、ことば」が大募集!! 2010年の応募作品を活用し、施設や路面電車などに掲出するなど「街はことばのミュージアム」を展開。また「俳句甲子園」は、地方大会の拡充



「だから、ことば」作品が掲出された路面電車

子規記念博物館開館30周年記念事業

平成23年度に開館30周年を迎えることから、「なじみ集」複製本や「館蔵名品集」「伝記 正岡子規」の出版、野外映画祭など、子規の魅力を再確認し、その生涯を体験できるような事業を実施し、「俳句まつやま」の魅力在全国に

子どもたちの「ミニ」ケイション能力の向上

小中学校の児童会・生徒会や児童生徒による集会において、市長を交えていじめ問題への対策や未来の松山のあり方などの課題について話し合う「小中学生スクールミーティング」を実施し、児童生徒が自ら進んでより良い学校や



子どもから広がるいじめ0ミーティングとも連携

「松山はいく」による観光客の誘客

滞在型および体験型プログラムの構築に向けて、俳句のまち松山ならではの専属ガイドと行く観光まち歩きプラン「松山はいく」(はいく)は、「俳句」とまち歩き(ハイイク)を掛け合わせた「ハイイク」の充実と販売促進、専門ガイドの養成などに取り組みます。



専属ガイドの手ははたきで句会を体験

「誇れる」まちの安全・安心で笑顔に

松山駅周辺・松山外環状道路を整備



松山中央公園付近で進む松山外環状道路の高架橋工事

魅力あるまちづくりと交通渋滞の解消に向けて、県によるJR松山駅付近の連続立体交差事業にあわせ、松山駅周辺地区の土地区画整理事業を行います。年度内に一般宅地

校舎の耐震化と支所の耐震診断

児童生徒や教職員が一日の大半を過ごし、災害時は地域住民らが避難場所として安心して利用できるよう小中学校校舎の改築や耐震補強などを行います。災害時に地域活動拠点となる支所の安全性を確認するため、昭和56年6月以前に建築された診断未実施の支所の耐



緊急性の高い小中学校校舎の耐震補強工事を引き続き実施

節水型都市づくりと水資源の保全

雨水を有効に利用できる雨水貯留施設や節水機器の購入費などを補助し、節水効果の拡大と、市民や事業者の節水意識の高揚を図ります。水資源の保全のため、石手川ダム集水域の放置竹林で竹を伐採し、広葉樹を植栽することにより、水源かん養機能の増大を図ります。



地下水源のかん養のため放置竹林伐採地にボランティアが植樹

「誇れる」子育てで笑顔に

子どもに対する医療環境の整備

小学校就学前の子どもの入院・通院にかかる医療費の無料化を継続するとともに、9月からは小学1〜3年生までの入院医療費の自己負担金を助成し、安心して子育てができる環境を整備します。24時間365日、受け入れ可能な小児救急医療体制を

商店街の空き店舗活用による保育

待機児童の解消とともに世帯間交流の促進や、商店街の

保育所・幼稚園の園庭を芝生化

モデルとなる保育所や幼稚園の園庭を選定し、保護者・子ども・地域が協力して園庭に芝生を植えることで協力関係の構築を図り、子どもたちの豊かな感性をはぐくみます。未就園児にも開放し、安心して心地よく遊べる場の提供を目指します。



放課後児童クラブで知育遊びを楽しむ児童ら

子どもの安全・安心な居場所づくり

放課後児童クラブと放課後子ども教室を設置し、放課後に子どもたちが安全・安心に過ごせる場所を確保することにも、相互に連携を深めるための情報交換や指導員の研修を行います。また、いじめ・不登校・虐待など悩みを抱える子どもへの相談や支援にも取り組みま

防災行政無線をデジタル化

デジタル防災行政無線を平成23年度からの3カ年で更新

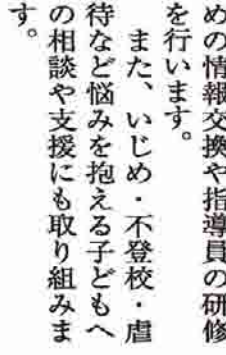
自主防災組織が主体的に取り組み訓練や、地域の特性を踏まえ災害対応能力を向上させる地区のモデル事業を引き続き支援します。また、防災士養成講座を開催し結成された全ての自主防災組織へ防災士を配置することにより、地域防災力の向上を図ります。



毎日、夜間に小児科の診療をしている急患医療センター

子どもたちの安全・安心な居場所づくり

放課後児童クラブと放課後子ども教室を設置し、放課後に子どもたちが安全・安心に過ごせる場所を確保することにも、相互に連携を深めるための情報交換や指導員の研修を行います。また、いじめ・不登校・虐待など悩みを抱える子どもへの相談や支援にも取り組みま



放課後子ども教室で工作を楽しむ児童ら

- 避難標識整備事業……140万円
- 住宅防火推進事業……79万円
- 〈市民福祉関係〉……1,388万円
- 感染症対策事業……877万円
- ☆支所耐震診断事業……511万円
- 〈環境下水関係〉……160億5,873万円
- 新西グリーンセンター整備・運営事業……87億7,113万円
- 浸水対策に向けた取り組み(重点10地区)……32億2,717万円
- 管渠整備事業……25億5,308万円
- 浄化センター建設事業……4億8,451万円
- 管渠改良事業……4億2,571万円
- 浸水対策に向けた取り組み(その他地区)……2億3,456万円
- 合流式下水道緊急改善事業……2億1,710万円
- 準用河川改修事業……1億292万円
- がけ崩れ防災対策事業……2,455万円
- 内水ハザードマップ作成事業……1,800万円
- 〈都市企業関係〉54億5,158万円
- 幹線道路整備事業……15億1,016万円
- 水道管路耐震化事業……12億6,950万円
- 松山駅周辺整備事業……11億6,167万円
- 街路事業……6億8,674万円
- 安全歩行空間整備事業……3億1,899万円
- 工業用水管耐震化事業……2億6,950万円
- 市営住宅改修事業……9,927万円
- 浄水場内土木構造物及び管理本館の耐震化事業……8,922万円
- (仮称)土居田はなまる公園整備事業……3,905万円
- 相互連絡管整備事業……530万円
- 木造住宅耐震診断事業……218万円
- 〈産業経済関係〉……5,579万円
- 新たな水資源かん養林事業……5,579万円
- 〈水資源対策関係〉……7,284万円
- 雨水貯留施設購入促進事業……3,508万円
- 節水型機器購入等促進事業……3,037万円
- 大規模建築物の雨水利用促進事業……575万円
- 新規水源開発準備事業……114万円
- 市民の水源地の森づくり活動助成事業……50万円
- 「誇れる」子育てで笑顔に
- 〈文教消防関係〉……1億4,304万円
- 不登校対策総合推進事業……6,672万円
- 放課後子どもプラン推進事業(放課後子ども教室)……4,641万円
- 問題行動等対策事業……1,481万円
- いじめ対策総合推進事業……1,274万円
- ☆幼稚園芝生化事業……135万円
- いじめ予防スキッププログラム事業……101万円
- 〈市民福祉関係〉21億6,991万円
- 子ども医療助成事業……13億816万円
- 放課後児童健全育成事業……3億4,872万円
- 急患医療センター運営事業……1億8,800万円
- 小児救急医療支援事業補助金……1億8,100万円
- 地域保育所施設運営補助事業……7,960万円
- 松山市家庭的保育事業……3,139万円
- 休日診療所運営補助金……1,570万円
- 要保護児童対策事業……591万円
- 事業所内保育施設整備促進事業……584万円
- 小児救急医療確保事業……245万円
- ☆保育園芝生化事業……200万円
- ☆商店街空き店舗活用による保育等事業……71万円
- 放課後子どもプラン推進事業……43万円
- 「誇れる」福祉・医療で笑顔に
- 〈市民福祉関係〉18億9,953万円
- 子宮頸がん等ワクチン接種事業……10億8,745万円
- 各種がん検診事業……2億8,103万円
- 地域包括支援センター運営事業……2億1,588万円
- ふれあいいきいきサロン事業……1億296万円
- 心身障害者共同作業所運営補助事業……4,598万円

- ☆施設維持管理事業 (総務庁省エネ改修)5,775万円
- まつやまブランド農産物生産支援事業4,041万円
- 中心市街地エリアマネジメント支援事業2,852万円
- ☆まち更新推進支援事業2,297万円
- まつやま環境ビジネスセミナー等開催事業1,823万円
- ☆道の駅運営事業 (風和里省エネ改修)1,740万円
- 魅力ある農産物の開発普及事業1,666万円
- まつやま環境ビジネス創出支援事業1,511万円
- ☆まつやま産業まつり事業1,500万円
- 新規産業育成事業1,462万円
- 中心商店街創業者支援モデル事業1,408万円
- 瀬戸の島ヒジキ産地化推進事業961万円
- 松山市商店街空洞化対策事業補助金事業550万円
- まつやま農林水産物ブランド化推進事業500万円
- ☆企業研修旅行誘致促進事業423万円
- ☆松山市EC(電子商取引)活性化支援事業389万円
- プロテイン・アイランド・松山国際シンポジウム開催事業360万円
- まつやま農林水産まつり事業340万円
- 日本一のラム産地づくり事業308万円

■「誇れる」地域の宝を磨き笑顔に

- 〈総務理財関係〉4億570万円
- 中島諸島開発総合センター管理運営事業1億3,676万円
- 坂の上の雲ミュージアム施設管理運営事業1億1,597万円
- 坂の上の雲ミュージアム企画展示事業3,318万円
- ふるさと館管理運営事業2,693万円
- 「坂の上の雲」を軸とした21世紀のまちづくり事業2,592万円
- 中島B&G海洋センター事業2,498万円
- 離島定住促進事業1,837万円
- 離島振興事務事業1,503万円
- ☆愛ランド里島構想策定事業444万円
- 中島トリアススロン事業400万円
- 離島振興団体事務112万円
- ☆風早レトロタウン構想策定事業100万円
- 〈文教消防関係〉3,193万円
- 中島総合文化センター管理事業3,020万円
- 釣島灯台旧官舎管理運営事業143万円
- 「坂の上の雲」語り部派遣事業30万円
- 〈都市企業関係〉9,428万円
- 松山総合公園管理事業8,728万円
- ☆誇れる松山総合公園活性化事業700万円
- 〈産業経済関係〉2億2,224万円
- 観光ループバス運行事業3,217万円
- 観光客利用駐車場対策事業2,225万円
- 観光まちづくり事業2,164万円
- 民間連携による観光産業活性化事業1,997万円
- 松山旅行商品化促進事業1,600万円
- 道後温泉おもてなし事業1,277万円
- 街角おもてなし事業1,179万円
- 国際観光客誘致促進事業1,160万円
- 「学び」による着地型観光活性化事業948万円
- 観光交流事業917万円
- 鯉ヶ浜ビーチ管理事業851万円
- 鹿島管理事業832万円
- 修学旅行誘致促進事業746万円
- 松山城新能事業500万円
- ☆三津の朝市活性化事業491万円
- 風早海まつり事業420万円
- 観光おもてなし対策事業329万円
- 観光レンタサイクル事業316万円
- 広域観光連携事業222万円
- 島しょ部農業活性化事業171万円
- 大串キャンプ場管理事業99万円
- にきたつの路日曜市開催事業90万円
- 鹿島春まつり事業45万円



紅まどんな、せとか、活暖あなご、ぼっちゃん島あわび、カラマンダリン、瀬戸内の銀鱈干し、松山長なす、松山一寸そらまめ、伊台・五明 ころげんぶどう

「高品質」「安全・安心」「地域特産」として認定されたまつやま農林水産物ブランドは、全国に誇れる農林水産物として現在9品目あります。これらの認知度の向上・販路開拓に向け、全国各地で積極的にトップセールスを行います。また「紅まどんな」「せとか」「カラマンダリン」「伊台・五明ころげんぶどう」を対象に、品質の向上を図り、安定供給できる環境を整えるため、競争力強化を支援するほか、ネットや研修講座を通じ、競争力強化を支援するほか、ネット

インターネットの浸透、ライフスタイルの変化により、EC(電子商取引)による市場規模が増加する中、事業者がネットショップへ参入しても、運営ノウハウの不足などの要因から、販売が伸び悩む状況が続いています。そこで実践ノウハウを提供する「楽天大学」の松山開催でのセミナーや研修講座を通じ、競争力強化を支援するほか、ネット

下水処理時に発生する処理水や汚泥、消化ガスなどの再利用を進め循環型社会への転換を図ります。現在、下水処理水については農業用水として再利用するほか、下水汚泥の一部はセメント資源化・堆肥化を行っています。さらなる有効活用を図るため、バイオマス(生物由来の資源)エネルギーとして地域の実情に

トショップへの新規参入の促進のため、その出店にかかる経費の一部を補助するなど、企業収益の向上や地域産品の販路拡大を図り、地域の活性化を目指します。

北条・島しょ部の活性化
北条地域全体の地域振興を目的に「風早レトロタウン構想」の策定に着手し、JR北条駅・鹿島を中核エリアと位置

「坂の上の雲」を軸としたまちづくり
21世紀のまちづくりとして進



五明がのる怒那諸島

新たな松山の魅力を全国にPR
修学教育旅行の積極的な誘致により定番地を目指します。また旅行会社などのネットワークを生かしながらニーズに合った旅行商品の造成に努めるとともに、新たに「瀬戸内」をテーマとした旅行の商品化を目指し、さらなる誘客に努めます。



総合公園の山頂に立つヨーロッパ城郭風の展望台

「高品質」「安全・安心」「地域特産」として認定されたまつやま農林水産物ブランドは、全国に誇れる農林水産物として現在9品目あります。これらの認知度の向上・販路開拓に向け、全国各地で積極的にトップセールスを行います。また「紅まどんな」「せとか」「カラマンダリン」「伊台・五明ころげんぶどう」を対象に、品質の向上を図り、安定供給できる環境を整えるため、競争力強化を支援するほか、ネットや研修講座を通じ、競争力強化を支援するほか、ネット

インターネットの浸透、ライフスタイルの変化により、EC(電子商取引)による市場規模が増加する中、事業者がネットショップへ参入しても、運営ノウハウの不足などの要因から、販売が伸び悩む状況が続いています。そこで実践ノウハウを提供する「楽天大学」の松山開催でのセミナーや研修講座を通じ、競争力強化を支援するほか、ネット

トショップへの新規参入の促進のため、その出店にかかる経費の一部を補助するなど、企業収益の向上や地域産品の販路拡大を図り、地域の活性化を目指します。

平成29年に開催される愛媛国体に向け準備
愛媛県での開催は64年ぶり、愛媛県単独では初(昭和28年に四国4県での合同開催)となる第72回国民体育大会が平成29年に開催されます。そこで本市での開催が内定している13競技の実施に向けた準備に取り組みます。

「坂の上の雲」を軸としたまちづくり
21世紀のまちづくりとして進

新たな松山の魅力を全国にPR
修学教育旅行の積極的な誘致により定番地を目指します。また旅行会社などのネットワークを生かしながらニーズに合った旅行商品の造成に努めるとともに、新たに「瀬戸内」をテーマとした旅行の商品化を目指し、さらなる誘客に努めます。

魅力あふれる松山総合公園に向けて
平成元年に開園し、多くの市民に親しまれている松山総合公園。開園から22年が経過し、多様化する市民ニーズに

松山のうまいーを全国にまつやま農林水産物ブランドを推進

EC(電子商取引)で松山を活性化

循環型社会への転換

平成29年に開催される愛媛国体に向け準備

「坂の上の雲」を軸としたまちづくり

新たな松山の魅力を全国にPR

魅力あふれる松山総合公園に向けて

「高品質」「安全・安心」「地域特産」として認定されたまつやま農林水産物ブランドは、全国に誇れる農林水産物として現在9品目あります。これらの認知度の向上・販路開拓に向け、全国各地で積極的にトップセールスを行います。また「紅まどんな」「せとか」「カラマンダリン」「伊台・五明ころげんぶどう」を対象に、品質の向上を図り、安定供給できる環境を整えるため、競争力強化を支援するほか、ネットや研修講座を通じ、競争力強化を支援するほか、ネット

インターネットの浸透、ライフスタイルの変化により、EC(電子商取引)による市場規模が増加する中、事業者がネットショップへ参入しても、運営ノウハウの不足などの要因から、販売が伸び悩む状況が続いています。そこで実践ノウハウを提供する「楽天大学」の松山開催でのセミナーや研修講座を通じ、競争力強化を支援するほか、ネット

トショップへの新規参入の促進のため、その出店にかかる経費の一部を補助するなど、企業収益の向上や地域産品の販路拡大を図り、地域の活性化を目指します。

平成29年に開催される愛媛国体に向け準備

「坂の上の雲」を軸としたまちづくり

新たな松山の魅力を全国にPR

魅力あふれる松山総合公園に向けて



みんなで楽しくすごすサロン利用者

高齢者と地域ボランティアがともに活動することで生きがいが生まれる

がんの中で唯一ワクチンによる予防が有効といわれる子宮頸がんならばに乳幼児が感染すると死亡や重度の後遺症の発症頻度が高いヒブ、小児用肺炎球菌の感染予防のため、ワクチン接種費用を助成し、市民の健康の保持や増進を図ります。



古着回収BOXを市役所別館に設置

古着回収などで障がい者就労支援
障がい者の就労支援や障がい者支援施設の収益向上を図るため、古着、廃食用油の回収・再資源化を企業などと協働して実施するとともに農業分野における就労促進を検討します。

まつやま産業まつり
本市の農林水産物に加え、



急速充電器の参考写真

「誇れる」福祉・医療で笑顔に
「がん」の早期発見、早期治療につなげるため、各種がん検診を実施し、市民が元気で暮らせるまちづくりを目指します。

市民の健康保持
がんの中で唯一ワクチンによる予防が有効といわれる子宮頸がんならばに乳幼児が感染すると死亡や重度の後遺症の発症頻度が高いヒブ、小児用肺炎球菌の感染予防のため、ワクチン接種費用を助成し、市民の健康の保持や増進を図ります。

古着回収などで障がい者就労支援
障がい者の就労支援や障がい者支援施設の収益向上を図るため、古着、廃食用油の回収・再資源化を企業などと協働して実施するとともに農業分野における就労促進を検討します。

太陽光を有効活用
本市は温暖な瀬戸内気候により天候に恵まれ、年間日照時間が全国平均を大きく上回り2000時間を超えています。

スポーツを通しまちの活力を創出
市内外のアマチュアスポーツからプロスポーツまで、スポーツを「する」「みる」「ささえる」を切り口に本市の魅力や情報を発信し、交流人口の拡大や地域経済の活性化につなげ、市民の元気とまちの活力の創出を図ります。

電気自動車用の急速充電器設置
温室効果ガスの削減対策に「電気自動車(EV)」の普及が有効であることから、EVを安心して導入できる環境づくりの一環として、急速充電器2基を公共施設に設置します。



銀天街

「誇れる」福祉・医療で笑顔に
「がん」の早期発見、早期治療につなげるため、各種がん検診を実施し、市民が元気で暮らせるまちづくりを目指します。

市民の健康保持
がんの中で唯一ワクチンによる予防が有効といわれる子宮頸がんならばに乳幼児が感染すると死亡や重度の後遺症の発症頻度が高いヒブ、小児用肺炎球菌の感染予防のため、ワクチン接種費用を助成し、市民の健康の保持や増進を図ります。

古着回収などで障がい者就労支援
障がい者の就労支援や障がい者支援施設の収益向上を図るため、古着、廃食用油の回収・再資源化を企業などと協働して実施するとともに農業分野における就労促進を検討します。

太陽光を有効活用
本市は温暖な瀬戸内気候により天候に恵まれ、年間日照時間が全国平均を大きく上回り2000時間を超えています。

スポーツを通しまちの活力を創出
市内外のアマチュアスポーツからプロスポーツまで、スポーツを「する」「みる」「ささえる」を切り口に本市の魅力や情報を発信し、交流人口の拡大や地域経済の活性化につなげ、市民の元気とまちの活力の創出を図ります。

電気自動車用の急速充電器設置
温室効果ガスの削減対策に「電気自動車(EV)」の普及が有効であることから、EVを安心して導入できる環境づくりの一環として、急速充電器2基を公共施設に設置します。



大街道

- シルバー人材センター運営等補助事業4,110万円
- 重度障害者タクシー利用料金助成事業3,480万円
- 障害者総合相談窓口事業3,027万円
- 高齢クラブ運営助成事業2,045万円
- 高齢者運動支援事業1,007万円
- ☆個別妊婦歯科健康診査事業875万円
- ☆障害者工賃レベルアップ支援事業729万円
- 独居高齢者みまもり員設置事業676万円
- 地域福祉サービス事業610万円
- 身体障害者航送料補助事業64万円
- 〈都市企業関係〉9,156万円
- その他道路施設補修工事事業9,156万円

■「誇れる」まちの長所を活かし笑顔に

- 〈総務理財関係〉 18億3,761万円
- 総合コミュニティセンター管理運営事業6億2,472万円
- 中央公園管理運営事業5億3,414万円
- 中央公園改修整備事業2億1,228万円
- 野外活動センター管理運営事業1億9,053万円
- 体育施設管理運営事業1億1,362万円
- 松山市体育協会運営補助金交付事業4,571万円
- スポーツインテグリティまつやま推進事業2,975万円
- 総合コミュニティセンター建物改修事業2,253万円
- 野球歴史資料館維持管理事業1,292万円
- 愛媛マラソン開催負担金1,000万円
- ☆庁舎管理事務(庁舎省エネ改修)994万円
- 全国大会等参加補助金交付事業750万円
- スポーツセンター管理事業(オープニングイベント)500万円
- 市民スポーツ活動活性化事業474万円
- 中心市街地活性化対策事業424万円
- 野外活動振興事業312万円
- 一般事務費(ふるさと納税関連)302万円
- クラブチーム支援事業250万円
- ☆愛媛国体開催推進事業135万円
- 〈文教消防関係〉7,729万円
- 小学校太陽光発電システム設置事業5,279万円
- ☆青少年センター管理運営事業(省エネ改修)2,350万円
- 中学校太陽光発電システム設置事業100万円
- 〈環境下水関係〉2億8,944万円
- 地球温暖化対策補助事業2億2,606万円
- 地球温暖化対策事業1,960万円
- まつやまR+再栄館管理運営事業1,920万円
- ☆エコモビリティ導入促進事業1,130万円
- ☆下水道温暖化対策事業500万円
- 家庭系ごみ減量・リサイクル事業437万円
- ☆下水道エネルギー等有効活用事業200万円
- 事業系廃棄物適正処理事業191万円
- 〈都市企業関係〉3億1,387万円
- 石手川緑地整備事業2億578万円
- 公共交通利用促進環境整備事業8,910万円
- 鉄道・バス利用実態調査事業1,443万円
- まちづくり初期期支援事業456万円
- 〈産業経済関係〉 23億1,738万円
- 中小企業資金貸付事業14億5,014万円
- 中小企業資金貸付金保証事業2億790万円
- 財団法人松山観光コンベンション協会運営補助事業1億6,128万円
- まつやま地域内発型経済活性化推進事業1億4,034万円
- かんきつ農産品種転換緊急対策事業5,866万円

中央公園多目的競技場、青少年センター、道の駅「風和里」に太陽光発電システムなどを設置し、施設の省エネ化とともに温暖化対策の推進を図ります。

市内の産業加工品などの産品を市内外へPRし、人を招く機会をつくることを意味する「地産地消」をキーワードに、地域産品の展示販売や情報発信を行う「まつやま産業まつり」を城山公園で開催します。

市内の産業加工品などの産品を市内外へPRし、人を招く機会をつくることを意味する「地産地消」をキーワードに、地域産品の展示販売や情報発信を行う「まつやま産業まつり」を城山公園で開催します。

市内の産業加工品などの産品を市内外へPRし、人を招く機会をつくることを意味する「地産地消」をキーワードに、地域産品の展示販売や情報発信を行う「まつやま産業まつり」を城山公園で開催します。

資採算性など勉強会を開催し中心市街地の活性化を図ります。